

活躍人訪問



「興味のある方はぜひ保存会に加入してください」と話す大橋会長

■私の趣味
ゴルフやグランドゴルフ、盆栽いじりが趣味です。また歴史サークルにも入って、サークルの定例会に参加するのが楽しみです。



今年4月に行われた太々神楽の様子。(大橋会長撮影)

fm motCom 情報

あの声は、私です…



《パーソナリティ紹介》

◆ラジオネーム：

イン・ザ・ウインドの
よつちゃんよこちゃん

◆本名：

菊地美一・陽子
◆出身：
いわき市&長野県

◆趣味：

ゴルフ&お絵かき
◆担当番組：イン・ザ・ウインドのラジオでさすけね
(毎週水曜日 午前10時00分~)

再放送(毎週土曜日 午後5時30分~)

◆リスナーに一言：

全国ツアー中です。
6月24日 日曜日は、大玉村・彦ハウスだよ!



▲室内遊び『トランプ』



▲3年生による手作りおやつ
『フルーツ白玉パフェ』

荒井太々神楽保存会

会長 大橋 一美さん

■会長としての思い

伝統芸能は、後継者育成が大切です。後継者を育て、せっかく復活した荒井の太々神楽を守っていきたいと思います。

昨年、小学生1人、中学生2人、一般の方1人に新規加入していただき、会の活動に活気がでてきました。安達太良神社のお祭り、ふくしま未来博やアサヒビールのビール祭りなどで舞を披露した事もありました。また、平成19年には年末のNHKラジオに生出演したこともありました。

荒井地区に限らず、興味のある人にはぜひ保存会に入ってきたときだと思います。

荒井の太々神楽は、明治16年頃に白岩の浮島神社から習い受けたといわれています。昭和10年頃には戦争の影響で途絶えたものの、平成7年に荒井地区の有志の方々により保存会が結成され、先人たちにならい、浮島神社の樂人の指導を受け復活させました。

保存会は、主に荒井地区の230軒で構成され、伝統の舞の継承にあたっています。月に2回荒井地区公民館で練習を積み、春・秋の例大祭と元朝祭で舞を披露しています。

■保存会の活動
荒井の太々神楽は、明治16年頃に白岩の浮島神社から習い受けたといわれています。昭和10年頃には戦争の影響で途絶えたものの、平成7年に荒井地区の有志の方々により保存会が結成され、先人たちにならい、浮島神社の樂人の指導を受け復活させました。

荒井の太々神楽は、明治16年頃に白岩の浮島神社から習い受けたといわれています。昭和10年頃には戦争の影響で途絶えたものの、平成7年に荒井地区の有志の方々により保存会が結成され、先人たちにならい、浮島神社の樂人の指導を受け復活させました。

いつまでも、笑顔が絶えない児童館で有りたいと思えます。



本宮市の皆さんを紹介するページ

みんなのひろば

私の隨想録

「出会い」

「あなたの人生に入ってきた、心に足りるところをつけていく人がいる。その後のあなたは、もう今までのあなたではない」名も知れぬ誰かの言葉ですが、最近思う事で嬉しいと思つてます。

幼稚園、小学校での出会い、中学校では、名も知れぬ誰かの言葉ですが、最近思う事で嬉しいと思つてます。



今月の人

武田 尋和さん

TAKEDA HIROKAZU
(本宮字館町)

武田さんは、FMモットコムで毎月15日に放送中の消防団による番組「がんばるオレたち消防団!かしら~なか!」で、消防団の活動や情報を紹介しています。「遠藤訓練練習部長と遠藤ラッパ隊長、市役所消防担当の小石澤くんと楽しく放送しています。ぜひ聴いてください」と話してくれました。

武田さんは、FMモットコムで毎月15日に放送中の消防団による番組「がんばるオレたち消防団!かしら~なか!」で、消防団の活動や情報を紹介しています。「遠藤訓練練習部長と遠藤ラッパ隊長、市役所消防担当の小石澤くんと楽しく放送しています。ぜひ聴いてください」と話してくれました。

消防団活動は私の人生の約半分を占め、現在は市消防局庶務部長という役職を務めさせて頂いております。団員一丸となり市の安全・安心の為に日々力を注いでいますので、消防団活動にご協力をお願いします。

人生45年間で出会った人全でが、私の財産であり宝物です。出会いにより笑顔になります。怒ったり、悩み苦しんだりしながら日々を過ごし、また出逢いは、新しい自分で一步踏み出したり互いを信じて絆を深める事ができる大切なものです。これからも出会いを大切にし、故郷本宮が子どもたちの笑顔の絶えない素晴らしい市になる事を、一市民として協力させて頂きたいと思います。

来月は、柳沼芳裕さん(荒井字青田原)の予定です。

第二児童館のまゆみ放課後児童クラブは、1年生から3年生による「手作りおやつ」で、中でもみんなが楽しんでいるのが、月に一度の縄跳びなどを放課後に楽しく過ごしています。

第二児童館はいつも、室内では、ままごとや広い館庭でリレーや鬼ごっこ、室内では、ままごとや繩跳びなどを放課後に楽しく過ごしています。

3年生による「手作りおやつ」で、中でもみんなが楽しんでいるのが、「また作ってね!」と、3年生による「手作りおやつ」をやつ。『また作ってね!』と、1・2年生からも大好評。自分たちが作るおやつを喜んで食べてもらう事で、3年生にとってやりがいのある活動となっています。

午前中は「幼児クラブ」を実施しています。3歳から就学前までのお子さんとその保護者を対象に、工作や折り紙をしたり、親子バス遠足や運動会など、楽しい活動を年間を通して行っています。

第二児童館はいつも、子どもたちの元気な声が響き渡っています。

その他、月に一度、グループホーム「花の里・万世」を訪問しています。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に歌ったり、折り紙をしたり、子どもたちの特技を披露するなど「ふれあいの時間」を楽しんできます。

また、月・水・金曜日の午前中は「幼児クラブ」を実施しています。3歳から就学前までのお子さんとその保護者を対象に、工作や折り紙をしたり、親子バス遠足や運動会など、楽しい活動を年間を通して行っています。

こどものひろば

本宮市第二児童館

高橋 朋久 館長

【放課後児童クラブ登録児童数】

52名(平成24年4月28日現在)



▲館庭遊び『リレー』